

イネ科

# ヒロハノドジョウツナギ

*Glyceria leptolepis* Ohwi

兵庫県ランク… A

環境省ランク… -

## ■ 県内分布

阪神、西播磨、但馬

## ■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

## ■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○

詳細は非公開

## ■ 特記事項

県内では4ヶ所に知られている。西播磨では絶滅した可能性が高い。

## ■ 保護上の留意点

現状を把握するとともに生育地の保全が重要である。

## ■ 種の概要

大型の肥厚する多年草で、茎は高さ1-1.5mになる。葉はやや厚く、少し内曲し、長さ40-60cmになり、幅5-12mm、葉鞘は円柱形。円錐花序は大型で、少し先が垂れ、長さ20-30cm、卵形、枝はよくわかれて半輪生する。小穂は長さ6-8mm、護穎は長楕円形で、長さ3-4mm。花期は7-8月。水湿地、水辺に生える。



標本: 人と自然の博物館